

更生保護 あおもり

【第76号】 発行日 平成25年10月1日
 発行者 更生保護法人 青森県更生保護協会 青森市長島1-3-25 電話017(776)6419



【岩木山 お山参詣】 写真提供 弘前地区



就任あいさつ

青森県保護司会連合会
 会長 天内 修

私は、平成24年5月23日県保連理事会において、全理事のご賛意により前任者の残任期間とのことで会長に就任し、本年5月20日第1回理事会において再任されました。

誠に身に余る光栄に存じますとともに、その職責の重大さを肝に銘じ、更生保護制度と青森県保護司会連合会そして県内各地区保護司会の充実発展のために微力を尽くす所存でありますので、諸先輩はじめ会員各位の一層のご支援とご協力をお願いします。

さて、平成24年度12月と2月に開催した「保護司活動推進研究会」での協議内容を取りまとめた「保護司の安定的確保に関する基本的指針(案)」が今春、各地区保護司会に周知されたところであります。その概

要は、保護司の適任者確保、保護司に対する支援、効果的かつ効率的な保護司活動、保護司活動についての広報啓発活動等であります。近年、核家族化や町内会などコミュニティの希薄化によるものなのか、新任保護司の確保が難しくなっていることに対し、保護司候補者検討協議会委員選出のピンポイント選出など、一律同様の設置ではなく各地区保護司会の実情に合った方法を考慮する。保護司への支援に対しては、更生保護サポートセンター設置地区は役員や企画調整保護司の活用、未設置地区は事務局や役員はじめ先輩保護司の知恵と知識の活用、広報啓発活動等も然りです。会員各自が計画性と主体性を持って役割を分担し合い、組織の充実と活性化を図ることが大事であり、今まで以上の撤密さ(思いやり)が必要になることと思います。

私ども保護司は、非常勤の国家公務員とはいえ無給のボランティアで活動しています。いまでも現職で仕事をされている方、退職されても他に様々なボランティアをしている方もおりますでしょう。ワン・フォア・オール、オール・フォア・ワン・・・一人ひとりの思いやりを大事にしたいものです。

青森県BBS連盟などが白神山地にて開催

「第13回こども・みらい・サポート事業」

Nature ～今こそ自然に還るとき～ in 青森



8月9日から11日の3日間、世界自然遺産登録20周年を迎える白神山地で、公益財団法人日立みらい財団、日本BBS連盟、青森県BBS連盟等が主催し、弘前地区保護司会、五所川原地区更生保護女性会等の協力を得て、第13回こども・みらい・サポート事業が開催されました。青森県内の小学5、6年生27名とBBS会員約30名が自然に囲まれたコテージと一緒に寝泊まりしながら、一緒にカレーを作って交流を深め、ブナの森のトレッキング、川遊びなどのレクリエーションを行いました。

少年達とBBS会員がグループになって、スポーツやレクリエーションなどを行います。グループワークは、「ともだち」活動の一環としても、非行のない社会環境作りの一環としても、保護観察所が行う社会参加活動への協力の形態としても実施されています。

その代表例が、毎年1回、日立みらい財団の助成を受けて行われる「こども・みらい・サポート事業」です。





第63回 “社会を明るくする運動”

～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

犯罪や非行をなくす。あやまちからの立ち直りを支えていける地域をつくる。そのためには、一部の人たちだけでなく、地域のすべての人たちがそれぞれの立場で関わっていく必要があります。“社会を明るくする運動”は、今年で63回目を迎える全国的な運動です。犯罪や非行のない地域をつくるために、一人ひとりが考え、参加するきっかけをつくることを目指しています。青森県内の各地区でも街頭広報、ポスターの掲示、のぼり旗設置など地域性を生かした活動に協力いただきました。



青森ねぶたまつりに参加した鈴木青森保護観察所長（左から3人目）

青森地区



筒井中学校吹奏楽部の演奏

筒井中学校での運動、青森ねぶたへの参加、駅前のアウガ前で黄色い羽根等を通行人に配布



6月13日に地区推進委員会にて法務大臣からのメッセージを鹿内青森市長に、7月7日に駅前アウガ前で街頭活動、また7月9日には筒井中学校にて青森警察署員を講師に迎え「インターネット・携帯電話を使った犯罪にかかわらないために」と題して、講演を行いました。さらに各分會では、工夫した社明運動を展開しました。

弘前地区

JR弘前駅前で、リーフレット等を通行人に配布する広報活動

弘前地区推進委員会(委員長・葛西憲之弘前市長)は、7月1日(月)に弘前駅前公園に於いて第63回社会を明るくする運動のメッセージ伝達式及び決起大会を実施しました。法務大臣からのメッセージを弘前市長に、青森県知事からのメッセージを西日屋村長にそれぞれ弘前大学BBS会 teens& lawの学生が読み上げ、伝達しました。終了後、JR弘前駅前でリーフレット等を通行人に配布し、広報活動をしました。



八戸地区

ジャンプチームと防犯・非行防止を街頭で呼びかけ

7月1日第63回「社会を明るくする運動」街頭啓発活動が行われました。参加者は八戸地区の防犯、福祉、教育、婦人会などの関係諸団体、江陽中、第1中、光星高のジャンプチーム、更女会、保護司会などから128名。午後1時から八戸市片前広場で、上田祥悦保護司会会長より八戸地区推進委員会委員長である小林眞市長へ法務大臣・県知事メッセージの伝達が行われた後、2班に分かれて中心街へ出発。街頭を行進しながらティッシュ、うちわを配布し、途中3カ所では市長に続いてジャンプチームの代表が、街ゆく市民に向けて防犯・非行防止の呼びかけを行いました。

三戸地区では、8日に三戸町、南部町、田子町で街頭啓発活動が行われ、三戸中学校では一龍斎貞花氏を招いての「講演と講談の会」が開かれました。

五戸地区では、4日に五戸町、新郷村でメッセージ伝達式、南小学校で社明運動の講演が行われ、25日には五戸町のビックリ夜店で社明啓発広報活動が行われました。



ジャンプチームの代表による防犯・非行防止の呼びかけ



社会を明るくする運動

南黒地区

JUMPチームや生徒会の協力を受け、生徒に社明のティッシュを配布

- 地区全体で取り組んでいる特徴的な活動としては、構成市町村の公用車を活用した社明街頭広報活動です。公用車にマグネット式の啓発標帯を掲載し、テープによる社明広報活動をこれまで3年間継続して実施しているところです。
- 地区内構成首長の絶大な支援と信頼を受け、地道にしっかりと活動を実施できていることは、大変有難いことだと受け止めています。
- 黒石支部では、市内中学校のJUMPチームや生徒会の協力を受け、期間中に登校する生徒に社明ティッシュを配布しています。そのほか、関係の町村で実施している防犯パレードなどにも積極的に参加し、社明活動への協力とご理解を図るためにしっかりと活動しています。



河南地区

5ヶ所での駅前キャンペーンと15校の小中高校訪問を実施

河南地区は、平川市と大鰐町の2地区があり、それぞれ独自に社明運動を行っている。

平川市は、5ヶ所での駅前キャンペーン等の活動と小中高15校の学校訪問を実施した。学校訪問では、メッセージを読み上げ、社明運動の趣旨を児童生徒にお話してもらいたいことと、作文コンテストに応募してくれるよう要請している。

大鰐町では、5ヶ所での駅前キャンペーン活動と町民総決起大会を大鰐中学校体育館で開催。例年大鰐町推進委員長と黒石警察署長の挨拶の後、大鰐中学校生徒会長が誓いのことば宣誓(写真)。大会宣言後、町内パレードを予定していたが天候が悪く今年度は中止となった。



大鰐町民総決起大会で誓いのことばを宣誓する生徒会長

五所川原地区

「なかどまりまつり」に社明ののぼりをもって参加PR

今回は中泊分会の年間を通した活動状況を紹介します。

- 4月 「春の安全・安心町づくりキャンペーン」
- 5月 武田地区「ミニ集会」
- 6月 今泉賽の河原大祭での社明啓発活動
- 7月 町内4学校へお花の生けこみ
- 7月 中里高校生へのまつりゆかたの着付け教室
- 7月 ひまわり(更生保護のシンボル)のブローチ作り
- 8月 なかどまりまつり「なにもささ流し踊り」への参加(写真)



つがる地区

市民集会には小・中・高生・市民など約300人が参加

7月4日(木)10時より、つがる市生涯学習交流センターに於いて市民集会を実施した。当日は、市内小学生、中学生、高校生、市民など約300人が参加した。犯罪や非行を防止し、立ち直りを地域の力で実現していこうという市長のあいさつなど有意義に進行した。終了後、市広報車など市内広報活動を実施した。





社会を明るくする運動

鱒ヶ沢地区

町民総決起集会の中 県警音楽隊先導のパレード に保護司会も参加

6月27日深浦町、7月18日鱒ヶ沢町で町民総決起集会が開催された。保育園児による元気な遊戯や鼓笛演奏、厳かな大会式典、中でも中学生による受賞作文発表での訴えは、町民の心に響いた。誰もが魅了された県警音楽隊による感動的な演奏、会場心一つになる時間だった。

その後、県警音楽隊先導のパレードに保護司会も「社会を明るくする運動」の横断幕と共に参加した。両日とも晴天に恵まれ、心を正した日であった。



上十三地区

三沢まつりに社明の のぼりを持って参加



野辺地地区

支部ごとに自治体や関係機関と連携し街頭活動 学校訪問など地域住民に密着した運動を展開

当地区は5町村(5支部)で構成、支部ごとに自治体や関係機関と連携を図り推進委員会の開催、町村広報誌掲載や街頭でのPR活動、学校訪問(作文コンテスト応募依頼)、のぼり旗掲出、役場庁舎への垂れ幕設置、エコティッシュ・リーフレット配付、メッセージ伝達式等、地域住民に密着した効果的な運動の他に野辺地支部では、ギター奏者とバリトン歌手を招いて小学生・中学生・一般町民・高齢者施設・身体障害者授産施設でコンサート開催。東北町支部では小学生によるブラスバンドの演奏で繁華街をパレード。七戸町支部では夏祭り会場で社明PR活動、六ヶ所村支部では村長と懇談会。横浜町支部では役場防災無線を活用し町民へ呼びかけを行いました。



七戸町支部 夏祭りでのPR



東北町支部 繁華街パレードでPR



六ヶ所村支部(中央は村長) 役場に懸垂幕を掲げた



野辺地支部 内藤敏子&北村哲朗 夢の響演

むつ下北地区

4年ぶりの広報パレード

7月1日(月)むつ来さまい館で伝達式・出発式が行われ、4年ぶりに広報パレードを実施しました。2日(火)は大間町奥戸中学校で伝達式の後、奥戸春日神社子供神楽・奥中ソーランが披露された。



おめでとうございます。(敬称略)

◆平成24年春の叙勲・褒章

【瑞宝双光章】

河村 幸利 (上十三) 更生保護功勞 (保護司)
山本 正弘 (弘前) 消防功勞 (保護司)

【瑞宝单光章】

荒井 隆 (五所川原) 消防功勞 (保護司)

【藍綬褒章】

工藤 一夫 (八戸) 更生保護功績 (保護司)
三宮 憲定 (むつ下北) 更生保護功績 (保護司)

◆平成24年秋の叙勲・褒章

【瑞宝双光章】

久慈 廣一 (八戸) 更生保護功勞 (保護司)
小澤 本江 (八戸) 教育功勞 (保護司)

【藍綬褒章】

小野 知行 (南黒) 更生保護功績 (保護司)

◆平成24年被表彰者名簿【保護司】

法務大臣表彰

天 内 修 (青 森) 佐 藤 武 治 (青 森)
井 澤 孝 (弘 前) 黒 瀧 信 行 (弘 前)
前 田 洋 子 (八 戸) 黒 田 長 子 (八 戸)
小 野 光 雄 (南 黒) 坂 本 チヅ子 (五所川原)
小田桐 三 男 (五所川原) 中 村 盛 江 (五所川原)
後 藤 辰 雄 (野辺地) 熊 谷 房 子 (むつ下北)

全国保護司連盟理事長表彰 (保護司)

小山内 功 (弘 前) 小 山 三 千 雄 (弘 前)
柳久保 吉右エ門 (八 戸) 上 田 三 藏 (八 戸)
樋口 勝彦 (河 南) 荒 井 隆 (五所川原)
五十嵐 美津子 (鯉ヶ沢) 山 崎 誠 一 (上十三)
瀬 川 武 男 (野辺地) 會 田 秀 夫 (野辺地)
蛭 名 ひろ子 (むつ下北)

全国保護司連盟理事長表彰 (内助)

秋 元 幸 枝 (河 南) (秋 元 克 司 妻)
佐々木 瞳 (むつ下北) (佐々木 泰 定 妻)

東北地方更生保護委員会委員長表彰

今 井 百合子 (青 森) 佐 藤 孝 希 (青 森)
村 上 勉 (青 森) 岩 谷 博 昭 (青 森)
大 湯 恵 津 子 (弘 前) 相 澤 美 保 (弘 前)
田 村 清 司 (弘 前) 太 田 宏 見 (弘 前)
工 藤 武 重 (弘 前) 平 山 直 一 (弘 前)
池 田 治 樹 (弘 前) 音 喜 多 博 (八 戸)
稲 垣 邦 廣 (八 戸) 秋 田 堯 瑛 (八 戸)
寺 尾 みちゑ (八 戸) 村 田 祖 澄 (河 南)
齋 藤 ヤツエ (五所川原) 小 山 内 清 春 (五所川原)
今 詔 子 (五所川原) 三 浦 泰 昭 (五所川原)
平 川 俊 治 (つがる) 十 文 字 清 志 (上十三)
北 向 晃 (上十三) 高 橋 俊 幸 (上十三)
野 月 光 一 (上十三) 寺 澤 正 (野辺地)
坂 井 秀 樹 (野辺地) 花 瀧 ち ゑ 子 (むつ下北)
土 佐 そう子 (むつ下北)

東北地方保護司連盟会長表彰 (保護司)

山 口 恵 美 子 (青 森) 加 藤 節 子 (青 森)
風 晴 洋 子 (青 森) 白 坂 順 子 (青 森)
樋 口 修 三 (青 森) 石 田 繁 義 (青 森)
菱 谷 貞 信 (弘 前) 百 目 木 啓 司 (八 戸)
久 保 澤 良 美 (八 戸) 吉 内 トモエ (八 戸)
青 木 功 (八 戸) 森 田 忠 (八 戸)

笹 森 昭 二 (八 戸) 白 取 正 美 (南 黒)
平 野 誠 観 (南 黒) 菊 池 っ る (河 南)
今 井 田 飢 (河 南) 阿 部 妙 子 (河 南)
成 田 た け 子 (五所川原) 木 村 慶 憲 (五所川原)
三 上 良 淳 (五所川原) 柳 引 ユキ子 (五所川原)
白 戸 秀 樹 (五所川原) 飯 田 麗 子 (つがる)
野 呂 修 身 (つがる) 平 神 蓉 裕 子 (つがる)
對 馬 順 子 (つがる) 堀 内 正 人 (鯉ヶ沢)
秋 穂 隆 雄 (鯉ヶ沢) 堀 金 澤 文 子 (野辺地)
高 松 博 幸 (野辺地)
祐 川 健 尚 (むつ下北)

東北地方保護司連盟会長表彰 (内助)

福 士 要 一 (弘 前) (福 士 良 子 夫)
高 淵 弘 子 (八 戸) (高 淵 壽 男 妻)
乘 田 マ ツ (南 黒) (乘 田 兼 雄 妻)
齊 藤 謙 一 (五所川原) (齊 藤 恵 美 子 夫)
坂 本 り き (鯉ヶ沢) (坂 本 徳 雄 妻)

青森県知事感謝状

當 麻 京 子 (青 森) 小 豆 畑 緑 (青 森)
石 田 孝 信 (青 森) 井 澤 孝 正 (弘 前)
小山内 功 (弘 前) 浅 利 公 洋 子 (八 戸)
下 山 博 (弘 前) 前 田 三 男 (五所川原)
黒 田 長 子 (八 戸) 小 田 桐 三 男 (五所川原)
三 浦 邦 雄 (五所川原) 蛭 名 敏 彦 (野辺地)
和 泉 順 生 (野辺地)

青森保護観察所長表彰

梅 原 茂 (青 森) 福 留 規 子 (青 森)
赤 垣 一 夫 (青 森) 三 浦 一 雄 (弘 前)
山 本 正 弘 (弘 前) 佐 藤 ふ じ 子 (弘 前)
川 浪 秀 一 (八 戸) 四 戸 武 男 (八 戸)
田 沼 義 行 (八 戸) 山 谷 隆 明 (南 黒)
佐 藤 誠 治 (南 黒) 木 村 ま ゆ み (南 黒)
壬生田 正 廣 (南 黒) 新 谷 勝 博 (南 黒)
須 崎 悠 悦 (五所川原) 澤 田 節 子 (五所川原)
佐 藤 常 義 (五所川原) 平 川 豊 (つがる)
藤 田 久 美 子 (つがる) 生 出 隆 雄 (上十三)
畑 中 政 勝 (むつ下北) 中 津 義 悦 (むつ下北)

青森県保護司会連合会長表彰 (保護司)

山 形 民 雄 (青 森) 大 柳 常 弘 (青 森)
棟 方 公 男 (青 森) 工 藤 ノ リ (弘 前)
伊 藤 公 正 (弘 前) 花 松 伸 樹 (弘 前)
小 松 史 明 (八 戸) 工 藤 威 美 子 (八 戸)
野 沢 秀 明 (八 戸) 日 沢 忠 道 (八 戸)
山 田 義 雄 (八 戸) 淡 路 正 彦 (八 戸)
山 口 地 裕 貢 (八 戸) 武 内 慶 雄 (八 戸)
佐々木 幸 子 (河 南) 石 三 澤 薫 久 (河 南)
秋 元 洋 子 (五所川原) 角 田 好 隆 (五所川原)
伊 藤 敏 雄 (五所川原) 山 口 龍 之 進 (五所川原)
齋 藤 直 市 (五所川原) 七 戸 満 (つがる)
松 沢 忠 男 (鯉ヶ沢) 前 田 憲 良 (上十三)
保 土 沢 喜 美 栄 (上十三) 白 濱 清 修 (むつ下北)
蛭 嶋 正 男 (むつ下北)

青森県保護司会連合会会長表彰 (内助)

飯 田 幸 子 (青 森) (飯 田 祥 生 妻)
小山内 セツ子 (弘 前) (小山内 功 妻)
上 田 宗 子 (八 戸) (上 田 祥 悦 妻)
三 浦 八 重 子 (つがる) (三 浦 則 孝 妻)
清 木 富 佐 子 (鯉ヶ沢) (清 木 彰 妻)
石 田 博 (上十三) (石 田 美 津 子 夫)
瀬 川 宏 子 (野辺地) (瀬 川 武 男 妻)
小 友 正 造 (むつ下北) (小 友 ま り 子 夫)

◎更生保護法人等役職員

更生保護法人全国更生保護法人連盟理事長表彰

千葉 満 (青森県更生保護協会副理事長)

◎更生保護女性会員

法務大臣感謝状

南川 千恵美 (東 通)

日本更生保護女性連盟会長表彰

八戸 奠子 (青 森) 工藤 キミエ (弘 前)
木崎 由紀子 (三 戸)

東北地方更生保護委員会委員長感謝状

今村 亜輝 (青 森) 尾澤 イサ (五所川原)
溝口 さち (三 戸) 水木 トミ子 (大 鰯)
野澤 さな (む つ) 長 利 リ ツ (中泊町)
奥山 よしゑ (五 戸)

東北地方更生保護女性連盟会長表彰

工藤 文子 (青 森) 中村 しぎ子 (青 森)
鳴海 トモ子 (青 森) 佐藤 タケ子 (青 森)
山口 正子 (青 森) 津島 トミヨ (青 森)
山中 村雪子 (弘 前) 白戸 まき子 (弘 前)
寺田 敏子 (五所川原) 蒔田 美枝子 (五所川原)
平山 さち江 (五所川原) 小野寺 和子 (八 戸)
軽米 一恵子 (八 戸) 黒田 長育子 (八 戸)
後藤 洋子 (黒 石) 松坂 尻育子 (三 戸)
大盛 津恵子 (七 戸) 附田 みわ子 (七 戸)
小川 妥子 (十和田) 大渡 敏子 (十和田)
小山 田幸子 (大 鰯) 大佐 藤直美 (む つ)
山田 あさ (む つ) 深沢 さない (おいらせ町)
長根 キミエ (おいらせ町) 三上 春江代 (大 畑)
葛西 トセ (平 賀) 松尾 永春 (鱈ヶ沢)
竹内 良登美 (野辺地) 岩間 たつ子 (三 沢)
立花 フデ子 (三 沢) 三浦 智睦子 (つがる市)
横山 淳子 (板 柳) 小島 戸内子 (大 鰯)
伊藤 貢子 (鶴 田) 大 鈴 愛子 (六 戸)
長内 禮子 (鶴 田)
阿部 チョエ (藤 崎)

青森保護観察所長感謝状

蝦名 トシ子 (青 森) 岩間 和枝子 (青 森)
須藤 恵子 (青 森) 市川 敦子 (青 森)
風崎 ふさ (青 森) 溝江 トク子 (弘 前)
葛西 みゑ (弘 前) 鳴海 節恵子 (五所川原)
高橋 誠子 (五所川原) 清野 美時子 (五所川原)
高橋 ミツ子 (八 戸) 大山 橋口子 (黒 石)
高梅 和子 (三 戸) 橋田 山妙子 (三 戸)
蝦名 キヌ子 (平 内) 小橋 林和子 (十和田)
坪井 ふ子 (七 戸) 小蛭 桜子 (む つ)
竹洞 トヨ子 (十和田) 古井 セン (おいらせ町)
増宮 弘子 (中泊町) 加藤 易子 (中泊町)
清水 たい子 (大 畑) 敦賀 優美子 (野辺地)
中屋 弘子 (三 沢) 町屋 節子 (東北町)
八木 橋和子 (板 柳) 秋元 弘子 (つがる市)
小谷 林美穂子 (鶴 田)
保土沢 喜美栄 (六 戸)

青森県更生保護女性連盟会長表彰

大澤 ミエ子 (青 森) 久 慈 都々子 (青 森)
藤田 桃代 (青 森) 永 沢 匡子 (青 森)

奈成 島富 (青 森) 三山 上 (弘 前)
良田 谷岡 (五所川原) 八木 橋野 (五所川原)
キヒア 節愛子 (八 戸) 西鎌 田圭子 (八 戸)
エササ子 (八 戸) 岡田 恵美子 (黒 石)
(青 森) 美智子 (三 戸) 築 場 寿子 (三 戸)
(弘 前) 山 崎 千枝子 (平 内) 小 山 田 静枝子 (七 戸)
(五所川原) 内 千枝子 (七 戸) 十 枝 内 静枝子 (十和田)
(八 戸) 山 崎 千枝子 (七 戸) 小 山 田 静枝子 (十和田)
(三 戸) 山 崎 千枝子 (七 戸) 阿 部 和子 (む つ)
(平 内) 山 崎 千枝子 (七 戸) 出 越 あつ子 (おいらせ町)
(七 戸) 山 崎 千枝子 (七 戸) 竹 越 京子 (中泊町)
(三 戸) 山 崎 千枝子 (七 戸) 木 島 みつゑ (大 畑)
(七 戸) 山 崎 千枝子 (七 戸) 五十嵐 ノエ (鱈ヶ沢)
(三 沢) 小 比 類 卷 紀子 (三 沢)
(東北町) 坂 本 政子 (東北町)
(東北町) 下 内 さつ (東北町)
(五 戸) 山 部 照子 (つがる市)
(鶴 田) 秋 元 あい子 (東 通)
(大 鰯) 大 秋 本 良京子 (大 鰯)
(六 戸) 山 吉 悦子 (六 戸)

◎BBS会員

法務大臣感謝状

木村 守伸 (五所川原)

東北地方BBS連盟会長表彰

川村 克彦 (八 戸)

◎協力雇用主

青森県保護司会連合会長感謝状

株式会社笹森電機 代表取締役 笹森 昭二 (八戸市)
青森アップルジュウス株式会社 代表取締役 葛西 務 (つがる市)

保護司の異動

○新任保護司 今後の御活躍を期待します

(平成24年9月1日付け)

木村 良一 (青 森) 佐藤 藤内 (青 森)
白鳥 健逸 (青 森) 山 高 川 嶋 (青 森)
山内 文彦 (弘 前) 高 川 嶋 (弘 前)
小山 池智彦 (鱈ヶ沢) 佐々 木 川 嶋 (弘 前)
小園 野信吾 (鱈ヶ沢) 古 本 間 山 嶋 (鱈ヶ沢)
小吉 原 有子 (野辺地) 杉 本 山 嶋 (鱈ヶ沢)
田 村 好子 (むつ下北) 澤 頭 進 (むつ下北)

(平成25年3月1日付け)

後藤 雅之 (青 森) 三 上 誠 一 (青 森)
田 中 豊 (青 森) 工 藤 藤 照 (青 森)
對馬 充 (青 森) 齊 藤 正 (弘 前)
米澤 初雄 (弘 前) 西 山 和 (弘 前)
丹波 久隆 (八 戸) 三 菊 浦 地 (八 戸)
森 勝敏子 (八 戸) 後 藤 口 浦 地 (八 戸)
相川 厚順子 (五所川原) 佐々 木 藤 口 浦 地 (八 戸)
木村 信司 (つがる) 小 比 類 卷 佳代子 (上十三)
栗村 村 行 (上十三) 村 上 戸 巧 (野辺地)
栗 村 忠 廣 (野辺地) 附 田 仁 (野辺地)
(平成25年9月2日付け)

兜 森 忍道 (青 森) 佐々 木 薫 (弘 前)
三浦 順子 (弘 前) 鈴 木 鉄 (弘 前)
上 友子 (八 戸) 中 齋 弘 (弘 前)
田 頭 順子 (八 戸) 齋 藤 清 (弘 前)
齋 藤 美保子 (鱈ヶ沢) 根 上 藤 秀 (鱈ヶ沢)
浅野 伸悦 (野辺地) 佐 藤 上 藤 敬 (むつ下北)

○退任保護司 長い間ありがとうございました。

(平成24年8月31日付け)

佐々木 芳 昭 (青 森)	小 島 ゆ き (青 森)
相 馬 雅 子 (青 森)	大 三 瀬 豊 (弘 前)
長 利 允 弘 (弘 前)	高 上 紘 一 (弘 前)
杉 本 圭 子 (八 戸)	高 田 文 昭 (八 戸)
島 守 武 (八 戸)	村 上 悟 (八 戸)
駒 井 昭 司 (河 南)	浅 見 絢 子 (五所川原)
葛 西 嘉 蔵 (五所川原)	清 木 彰 (鯉ヶ沢)
西 村 芳 伸 (上十三)	小笠原 茂 美 (上十三)
河 村 虎 順 (むつ下北)	

(平成25年2月28日付け)

高 木 紳 也 (青 森)	三 浦 善 二 郎 (青 森)
奥 谷 光 治 (青 森)	中 道 幸 子 (弘 前)
尾 崎 慎 一 (八 戸)	阿 保 光 枝 (南 黒)
島 守 武 (八 戸)	村 上 悟 (八 戸)
瀬 川 武 男 (野辺地)	熊 谷 房 子 (むつ下北)

(平成25年9月1日付け)

山 内 俊 導 (青 森)	小 山 智 子 (青 森)
井 澤 孝 (弘 前)	上 田 三 藏 (八 戸)
柳久保 吉右エ門 (八 戸)	小 嶋 文 明 (八 戸)
川 村 亨 (八 戸)	橋 本 礼 子 (八 戸)
細 村 順 作 (八 戸)	成 田 孝 昭 (河 南)
中 田 盛 江 (五所川原)	秋 元 洋 子 (五所川原)
山 田 衛 (鯉ヶ沢)	蛭 名 ひろ子 (むつ下北)

○依頼解嘱

工 藤 教 昭 (八 戸) (平成24年6月10日)
 岩 佐 博 (青森) (平成24年9月10日)
 池 田 光 則 (八 戸) (平成24年10月10日)
 栗 澤 ふ さ (八 戸) (平成25年2月28日)
 横 沢 満 (八 戸) (平成25年3月25日)
 高 奥 テイ子 (八 戸) (平成25年3月25日)
 野 月 和 男 (上十三) (平成25年4月22日)
 寺 尾 みちる (八 戸) (平成25年5月10日)
 本 間 正 明 (鯉ヶ沢) (平成25年5月20日)

○転入保護司

川村 昭子 (弘前) 平成24年7月1日〈秋田・鹿角より〉
 西塚 成代 (八戸) 平成25年3月22日〈神戸・尼崎より〉

●敬 弔

ここに生前の御功績を偲び、
謹んで哀悼の意を表します。

平 井 憲 治 (青 森) 平成24年7月20日御逝去
 加 藤 哲 郎 (青 森) 平成24年12月25日御逝去

黄色い羽根について



「黄色い羽根」を本運動への賛同のしるしとして、第61回の運動から正式な広報資料として活用することが確認されました。

「黄色い羽根」は、長崎地区保護司会が考案し、第58回の運動から取組を始めたもので、運動のシンボルマークであるヒマワリと、刑期を終え出所した男性をあたたく迎える夫婦愛を描いた映画「幸福の黄色いハンカチ(昭和52年、山田洋次監督)」にヒントを得て作られたものであり、全国各地に広がりを見せています。

青森地区で黄色い羽根を通行人に配布する鈴木青森保護観察所長 (右から1人目)



次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。

(更) 青森県更生保護協会寄附者御芳名

〈平成24年3月1日～平成25年6月30日〉 (敬称略)

〈50万円〉(株)サンワドー 代表取締役社長 中村 勝弘

〈20万円〉青森地区保護司会
 八戸地区保護司会
 協同組合タッケン 理事長 川嶋 勝美
 医療法人華峰会 理事長 富田 重照
 (株)竹内組 代表取締役 竹内 忠義
 中村 盛江

〈15万円〉弘前地区保護司会

〈10万円〉宮崎 春子・川嶋 勝美・種市 美佐男

〈8万円〉八木橋満則

〈5万円〉藤田 守人・千葉 満・中村 勝弘
 (株)半田硝子建材 代表取締役 半田 秀美

〈4万円〉石田恒久・石田憲久・大坂正道・川島芳正
 木村重治・武田隆一・田邊孝美・永澤弘夫
 野呂徹宗・藤井洋一郎・山口正春

〈3万円〉森山和雄・天内 修・大瀧次男・加川 史
 柿崎雅美・清水邦博・神 和子・鈴木泰雄
 遠間善弘・中村彰祐・沼田桃子・町田澄子
 大坂健蔵・佐藤満廣・三浦美枝子
 青森地区更生保護女性会・上十三地区保護司会
 五所川原地区保護司会・南黒地区保護司会
 野辺地地区保護司会・むつ下北地区保護司会
 日専連青森女性部会

〈2万円〉鯉ヶ沢地区保護司会・河南地区保護司会
 つがる地区保護司会

〈1万円〉藤林繁子

〈8千円〉常木豪志

〈5千円〉五所川原地区更生保護女性会・弘前西ロータリークラブ

会員として次の方々からご支援いただきました。厚く御礼申し上げます。

(更) 青森県更生保護協会会員御芳名

〈平成24年3月1日～平成25年6月30日〉 (敬称略)

【賛助会員】協同組合タッケン(青森市)、(株)サンワドー(青森市)、(株)竹内組(中泊町)、津軽開発協同組合(中泊町)
 花田俊岳(弘前市)、青森県火災共済協同組合(青森市)、(株)青森銀行(青森市)、(株)みちのく銀行(青森市)

【普通会員】五所川原ガス(株)(五所川原市)、河村虎順(むつ市)、宗教法人 常現寺(八戸市)、盛 光子(青森市)
 浅井良子(青森市)、佐藤タケ(青森市)、青森県内保護司 569名

次の方々から浄財が寄せられました。厚く御礼申し上げます。

(更)あすなる寄附者御芳名

- 平成24年3月1日～平成25年3月31日 (敬称略)
- 15万円 (更)あすなる理事長 黒瀧 信行
- 10万円 植田 とし
(株)夢中人 平井 茂
- 5万円 佐々木 重昭
青森地区更生保護女性会 (みんなのつどい)
むつ地区更生保護女性会
坂本 チヅ子
青森地区保護司会 天内 修
- 4万円 青森地区更生保護女性会 神 和子
- 3万 弘前地区更生保護女性会
浄土宗保護司会青森支部
- 2万2千2百円 大畑地区更生保護女性会
- 2万円 五所川原地区更生保護女性会
永澤弘夫・岩佐博・泉山益宣・堀越敏雄
神和子・中村彰祐・長谷川清・川村一夫
関一字・遠間善弘・黒瀧信行
- 1万1千円 八戸地区更生保護女性会
- 1万円 十和田地区更生保護女性会
久慈博昭・塩原誓子・黒瀧昭一・工藤キミエ

- 1万円 大坂正道・佐々木重昭・佐々木彪造・杉本とす江
杉山英子・盛トク・吉田洋子・柿崎美恵
榎引ユキ子・成田繁雄・山崎晃子・橋本敏子
関一字
- 6千円 八戸地区更生保護女性会
- 5千円 春嶺俳句会・青森大学BBS
- 2千円 岩手保護院

- 平成25年4月1日～平成25年7月2日 (敬称略)
- 15万円 (更)あすなる理事長 黒瀧 信行
- 5万円 佐々木 重昭
むつ地区更生保護女性会
青森地区更生保護女性会 (みんなのつどい)
- 4万円 八戸地区更生保護女性会
- 2万5百円 八戸地区更生保護女性会
- 2万円 五所川原地区更生保護女性会
- 1万円 布施かつる
十和田地区更生保護女性会
久慈博昭・吉田洋子・塩原誓子・黒瀧昭一
公益財団法人 日立みらい財団
- 5千円 三沢地区更生保護女性会

予告
第36回

青森県更生保護大会

日時 平成25年11月13日(水) ○受付 11時30分～
○開会 12時30分

会場 五所川原市 ふるさと交流圏民センター「オルテンシア」

本年の青森県更生保護大会は、五所川原地区が担当で、保護司をはじめ関係機関・団体およそ750名を迎え開催します。記念講演は、青森大学教授・船木昭夫氏(精神保健)「更生保護とSST(ソーシャルスキルトレーニング)」を予定しています。ぜひ本大会に参加下さい。



「社会を明るくする運動」 作文コンテスト表彰式



第62回「社会を明るくする運動」作文コンテストの表彰式が、平成25年1月10日県観光物産館アスパム(青森市)にて行われました。鈴木青森保護観察所長はじめ、更生保護関係団体の代表の皆様が出席しました。青森県推進委員会委員長(青森県知事)賞(りんご賞)には、つがる市立富郷小学校6年の松橋和奏さんが選ばれました。

作文コンテストは第43回(平成5年)の運動から始まり、今回で20回目を迎えました。全国では今回、小学生約102,000点、中学生約148,000点もの応募がありました。

【編集後記】

昨年6月号以来およそ1年4ヵ月ぶりの発行となり、そして更生保護あomorの編集を一新しました。
①題字を変更。題字横の写真は、毎号各地区持ち回りで掲載します。②全体に写真を多く使用しました。③全項カラーです。とても見やすくなっています。文字もなるべく大きくしたので、すが、諸般の事情によりそうでないところも...。
編集作業の中で感銘を受けるのは、貴重な浄財を寄附して頂いている皆様。顔が浮かぶ方々も多い。自分は今までどうだろうか。今から僅かであるが協力しよう。(担当S・H)